



平成25年度「ひょうご防災リーダー講座」カリキュラム&講師



※講師の都合により日程等が変更になることがあります。

	第1時限(10時30分~12時)	第2時限(13時~14時30分)	第3時限(14時50分~16時20分)
第1回 9月28日(土)	開講式 南海トラフ地震対策 ~防災・減災対策~(自助の強化) 【関西大学社会安全研究センター長 教授・人と防災未来センター長 河田 恵昭 氏】	班別討議 「自己紹介・役割分担等」	最近の多発する災害と 地域の対応について(ワークショップ) 【特定非営利活動法人 神戸まちづくり研究所理事 野崎 隆一 氏】
第2回 10月19日(土)	被災者の生活再建と支援制度 【大分大学教育福祉科学部准教授 山崎 栄一 氏】	変動する気象現象 【神戸海洋気象台防災気象官 草川 和康 氏】	近年の地盤災害の特徴と地盤災害から 県土を守る 【神戸大学名誉教授 沖村 孝 氏】
第3回 10月26日(土)	これからの災害時要援護者対策のあり方 【同志社大学教授 立木 茂雄 氏】	地域の防災コミュニティ支援 【特定非営利活動法人神戸まちづくり研究所理事 野崎 隆一 氏】	
第4回 11月9日(土)	行政の災害対応事例と教訓 【兵庫県前副知事 齋藤 富雄 氏】	防災体験学習 (放水体験・簡易救出器具取扱体験・ロープ結索・煙避難体験・地震体験・ 備蓄倉庫見学) 【広域防災センター職員】	
第5回 11月16日(土)	身近に潜む災害~都市型水害 【神戸学院大学学際教育機構准教授 中山 学 氏】	災害対応の組織論 ~その時、あなたは何を考え、どう動くのか~(ワークショップ含む) 【神戸学院大学学際教育機構客員教授 中田 敬司 氏】	
「ポーアイ4大学連携推進事業 連携講座」(会場:神戸市中央区ポートアイランド内)			
第6回 11月30日(土)	今後の災害情報、災害報道のあり方 【NHK解説委員 山崎 登 氏】	リスクコミュニケーションと災害情報 【慶應義塾大学教授 吉川 肇子 氏】 第2時限 (講義) 第3時限 (防災減災クロスロードを使ったワークショップ)	
第7回 12月7日(土)	実戦的な地震防災訓練の進め方DIG 【防災情報&研究所代表 高梨 成子 氏】		
第8回 12月14日(土)	東日本大震災を踏まえた 避難所運営のあり方 【人と防災未来センター主任研究員 石川 永子 氏】	原子力災害対策 【京都大学原子炉実験所教授 中島 健 氏】	ストレスを学び日常でも 災害でも「強いところ」を養う 【兵庫県立大学准教授 木村 玲欧 氏】
第9回 1月25日(土)	東南海・南海地震対策 ~建物の耐震化と 長周期地震動について~ 【京都大学地球環境学学術教授 清野 純史 氏】	東日本大震災に学ぶ今後の 広域応援のあり方 【名古屋大学 減災連携研究センター センター長・教授 福和 伸夫 氏】	東日本大震災から見てきた 防災教育のあり方 【舞子高等学校 教諭 諏訪 清二 氏 と生徒たち】
第10回 2月1日(土)	災害心理学 【兵庫県こころのケアセンター 主任研究員 明石 加代 氏】	普通救命講習 【三木市消防署・広域防災センター職員】	
第11回 2月15日(土)	災害ボランティア活動の実践 【ひょうごボランティアプラザ 所長代理 高橋 守雄 氏】	地域防災の実践活動とその課題 【コーディネーター】【神戸大学名誉教授 室崎 益輝 氏】 【パネラー】 【地域の実践活動家(兵庫県、宮城県など)】	
第12回 3月1日(土)	南海トラフ地震の発生メカニズム 【京都大学大学院地球環境学学術 助教 奥村 与志弘 氏】	地域の防災リーダーに期待すること (受講生による地域訓練や活動の発表) 【講師:防災企画局長】	防災士試験(希望者のみ)
修了式			

■地域防災訓練への参加(必須)(何れか1か所参加し、後日、レポート提出)。

- ・受講者の地元の地域防災訓練
- ・三木市3か所の防災訓練(市総合防災訓練:9月29日(日)、緑ヶ丘地区防災訓練:11月24日(日)、自由が丘地区防災訓練:1月19日(日))

■課題提出(必須):地元自主防災活動について地元リーダーや市町防災担当者への取材を踏まえたレポート提出

■1. 17の集い・メモリアルウォーク(自由参加)